

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-25-207
地域資源名	ニット製品	認定日	平成25年10月16日
地域	東京都墨田区	所管省庁	経済産業省

事業名: 透け感のある新たなニットテキスタイルを使用した重ね着を楽しむ アパレル商品の企画・推進事業

会社名: 久米繊維工業株式会社

所在地: 東京都墨田区太平3-9-6

連絡先: TEL: 03-3625-4188
FAX: 03-3625-2695

H P: <http://kume.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

久米繊維工業(株)は、日本製Tシャツの原点となる”色丸首”を開発、製造してきた。生産の主流が海外にシフトした中でも、国内自社工場で生産するオリジナルの定番商品を持っている。

メッセージやグラフィックをプリントして身に纏う事が出来る【着るディア】であるTシャツの持つ「メッセージを発信し人と人をつなげる力」を活かした商品開発を行ない、地域資源であるニット製造の技術を世界に広めて行く事を目標としている。

本事業では、細番手の糸を使用し、編みの調整をすることで、新たに透け感のあるニットテキスタイルを開発し、それを使用し重ねて着用するTシャツ等の製造販売する。



【Tシャツ製造の様子】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

重ね着することで下のTシャツが透けて見えたり、プリント柄同士が組み合わせたり、見栄えが変わったり意味をなす等して、面白みを増すことが特徴となっている。現段階では、この様な特徴に特化した商品は見当たらない。

◆市場性

取引先調査によると、Tシャツの組み合わせに「デザインによる笑い・ユーモア・面白さ」を盛り込む事で、雑貨としても取り扱われ、アパレルショップ以外の雑貨店・ギャラリーショップ等での定番商品となり得る。

◆販路

既存卸先、自社ウェブサイト通販を利用して販売を行う。更に墨田区にある自社店舗での、大人も楽しめるカスタムワークショップで提供する。また、国内外の展示会への出展や、自社スタッフ全員が長年行なって来たSNSでの告知を通じて、新たな重ね着スタイルのブランドイメージを高める。



【ファクトリーショップ】



【ワークショップ】

地域資源における関係事業者との連携

本事業を通じて、地域の生地商社や資材メーカー等関連工場と連携し、地域関連企業からの仕入れおよび委託を行うことで、ニット関連企業の活性化を図る。また、地域のアーティストのグラフィックを載せたTシャツの販売や、アーティストによるワークショップを行ない、その情報を発信して認知を高めることで域外客の誘導を行う。